NOVARTIS

耐容性不良の基準

クロザリル

クロザリルの適正使用の流れ

耐容性不良の基準

Image

a) DIEPSS（Drug-Induced Extra-Pyramidal Symptoms Scale）の「ジスキネジア」の評点が3点以上の状態。
b) DIEPSSの「ジストニア」の評点が3点以上の遅発性錐体外路症状が見られる状態。
c) 常用量上限の抗パーキンソン薬投与を行ったにもかかわらず、DIEPSSの「歩行」、「動作緩慢」、「筋強剛」、「振戦」の4項目のうち、3点以上が1項目、あるいは2点以上が2項目以上存在する状態。
d) 常用量上限の抗パーキンソン薬投与を含む様々な治療を行ったにもかかわらず、DIEPSSの「アカシジア」が3点以上である状態。
e) 常用量上限の抗パーキンソン薬投与を含む様々な治療を行ったにもかかわらず、DIEPSSの「ジストニア」の評点が3点に相当する急性ジストニアが頻発し、患者自身の苦痛が大きいこと。

クロザリル電子添文□2023年10月改訂（第3版）より

クロザリルのお問い合わせ

デジタルコミュニケーターもしくはノバルティスダイレクトへお問い合わせください。

デジタルコミュニケーター

mailto:clozaril.remote@novartis.com

電話番号 0800-222-8814（通話料無料）

業務時間 月～金 9: 00~17: 30（祝日及び当社休日を除く）

ノバルティスダイレクト

電話番号 0120-003-293（通話料無料）

受付時間 月～金 9: 00~17: 30（祝日及び当社休日を除く）

お問い合わせ

Source URL: *https://www.pro.novartis.com/jp-ja/products/clozaril/point/02_poor_durability*